

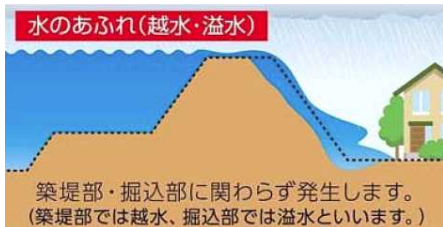
河川堤防の破壊

【河川堤防の破壊の原因】

- ・以下の5つが複合的に起きる。

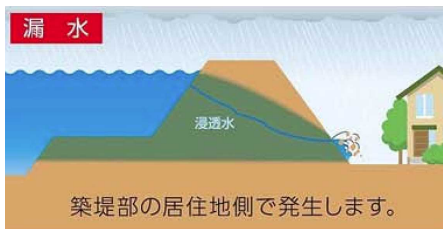
①越水

- ・水位が天ばより高くなり、水が堤防を越えて堤防内地に流入する現象。



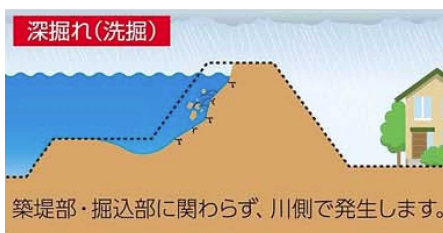
②漏水

- ・水位上昇による水圧で、堤防や地盤の中に水の通り道が生じたり、モグラの活動経路などにより、堤体等に水の通り道として穴が生じてしまうことにより、堤防内地に水が噴出する現象。



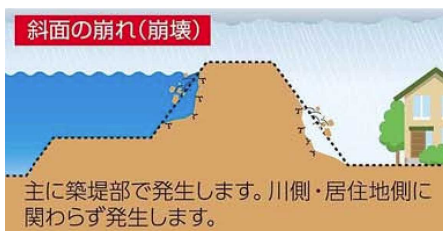
③洗掘

- ・河川の流速などの影響によって、堤防堤内の表面が次第に削り取られていく現象。



④のり崩れ

- ・長時間の高水位により、堤体が多量の水分を含むと法面がずり落ちたり崩れたりする現象。



⑤亀裂

- ・堤防の表面にひび割れが起き、そこに雨水が流入する現象。



河川堤防の破壊

【河川と特質と破堤原因】

①急流部

- ・山岳部や扇状地に存在する。
- ・洪水時には流速が速くなり、水位が急上昇し、また減水も速い。
- ・堤防の規模は小さい。
- ・洗掘が原因で破堤する。

②緩流部

- ・平野部の河川。
- ・高水位の増減時間は緩慢で、持続時間も長い。
- ・堤防の規模は大きい。
- ・越水・漏水・洗掘が原因で破堤する。

③感潮部

- ・河川などで海の潮汐現象が及ぶ範囲。
- ・水位・流速ともに潮の干満の影響により変化し、干潮になるに従い、流速は速くなる。
- ・その他は特性は緩流部と同様。
- ・越水・漏水が原因で破堤する。

④天井河川

- ・河床が堤内地の地盤高より高い河川。
- ・特性は緩流部と同様。
- ・漏水が原因で破堤する。